

コウノトリと くらする やさしいまちを めざして

平成29年
11月28日 火
—平成30年2月12日 月

関東

エコロジカル

ネットワーク



わくわく体験開催-----

---平成30年1月27日 土

竹筒でたいた



「コウノトリ米」を
食べよう!

コウノトリと くらせる やさしいまちを めざして



ネットワーク

エコロジカル

関東

かつて日本のいたる所でくらしていたコウノトリ。田んぼや川で食べものを採り歩く優雅な姿は、水辺の豊かな自然のシンボルでした。しかし、コウノトリのくらせる環境は次第になくなってしまい、日本では1970年代に絶滅してしまいます。

時を経て、人工繁殖により2005年に兵庫県豊岡市で野生復帰のため放鳥され、現在も全国各地を飛びまわっています。

そして関東でも、コウノトリが再び空を舞うための環境づくり「関東エコロジカル・ネットワーク」を進めています。これは、市民団体、学識者、行政などで、自然を豊かにすることに加え、自然の恵みを活かした地域振興や、私たちの暮らしを安全・安心なものにするための取り組みです。

野生の生きものと私たちが幸せにくらせるまちづくりを、コウノトリやこの取り組みを通してお伝えできればと思います。

パネル展示

- | 関東エコロジカル・ネットワークってなに？
- | コウノトリはどこを飛んでいるの？
- | 私たちや野生の生きものが幸せにくらせるのはどんなまち？

わくわく体験

参加費無料

竹筒でたいた「コウノトリ米」を食べよう！

コウノトリが舞いおりる田んぼには、エサになるいろいろな生きものがあります。コウノトリのエサ場になる田んぼでは農薬や化学肥料をへらすなど、私たちにとっても“安全・安心”なお米が育てられています。実際にお米作りをしている方からお話を聞き、そのお米を食べてみましょう。

日時 平成30年1月27日(土) 10:00～12:10

雨天延期日 1月28日(日) 同時刻

受付 荒川知水資料館1F受付前、9時30分

対象 親子

定員 60名(抽選)

締切 12月20日(水) 定員に満たない場合は1月26日(金) 15時締切

持ちもの 軍手、汚れてもよいあたたかい服装、箸、飲物

申込方法 参加者全員の①名前、②年齢、③性別、代表者の④住所、⑤電話番号、⑥メールアドレス、⑦「おいしい肉・野菜の選び方、焼き方講座」参加の有無をご記入の上、下記申し込み先へメールまたはFAXでお申込みください。

*定員に達した場合は抽選結果をメールでご連絡します。事前にドメイン指定など、メール設定をご確認ください。個人情報厳重に管理し、保険加入・延期時の連絡以外の目的では使用いたしません。*1グループにつき竹筒は1本(1～2合分)です。共催：岩淵関緑地BBQ場指定管理者(株)サンワックス

お問合せ・申込先

(公財)日本生態系協会(荒川知水資料館係)

メール amoa@ecosys.or.jp

Fax.03-5951-2974 Tel.03-5951-0244(平日9:00～18:00)

※本イベントは荒川知水資料館わくわくスタンプラリーの対象イベントです。

わくわく体験終了後に引き続き「おいしい肉・野菜の選び方、焼き方講座」も開催します。約20分間の講座です。詳しくは「岩淵関緑地BBQ場」HPをご覧ください。不参加の場合はわくわく体験お申込時にお申し出ください。

お問合せ先

岩淵関緑地BBQ場指定管理者(株)サンワックス Tel.03-6331-4374

<https://www.arakawaiwabuchi-bbq.jp>



南北線「赤羽岩淵駅」徒歩15分、JR「赤羽駅」徒歩20分
都営バス「志茂2丁目」徒歩10分
専用駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください

荒川知水資料館 わくわくスタンプラリー

最終

荒川知水資料館のイベントに3回以上参加して応募すると荒川の治水や自然の様子を見学する災害対策支援船「あらかわ号」船上ツアーに抽選でご招待！

●スタンプラリー期間

平成29年6月～平成30年1月27日

●ツアー開催日

平成30年4月4日(水)

詳しくは荒川下流河川事務所HPへ

荒川知水資料館 入館無料

[開館時間] 9:30-16:30 (11月は17:00閉館)

[休館日] 月曜日(祝日除く)、祝日の翌日、12月24日(日)～1月4日(木)

〒115-0042東京都北区志茂5-41-1 Tel. 03-3902-2271

http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/arage_index045.html